

# 農地防災ダムの効果について（平成27年7月22日の降雨）

道営防災ダム事業 かみこがわ 上小川地区

北海道留萌振興局産業振興部農村振興課

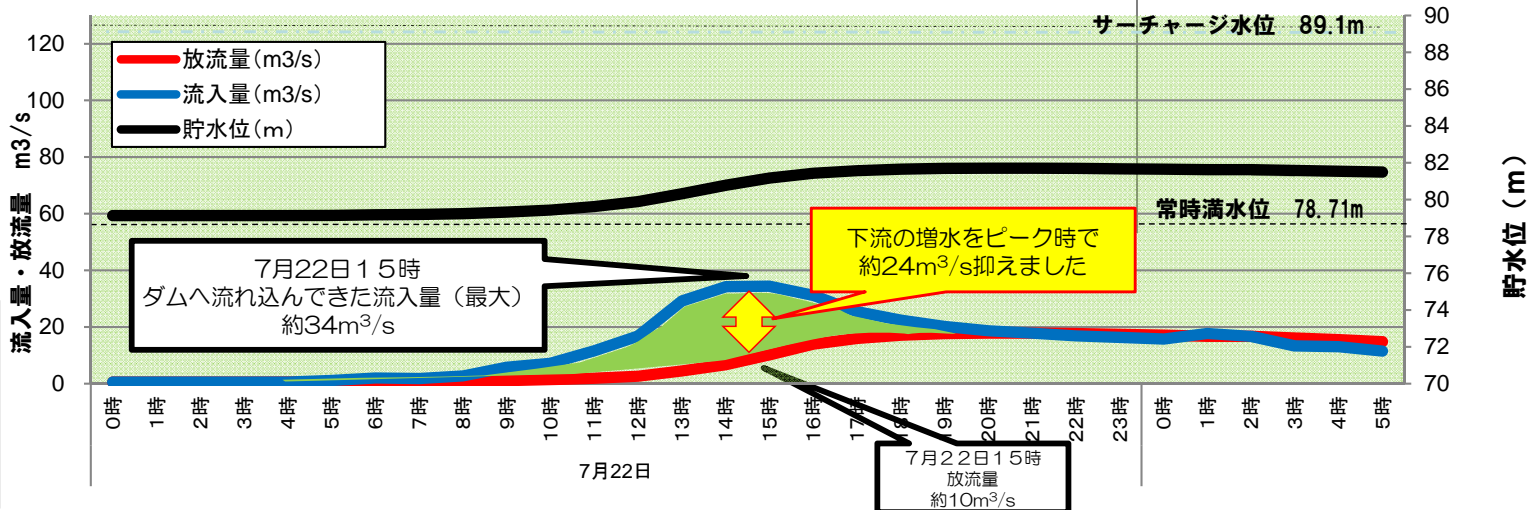
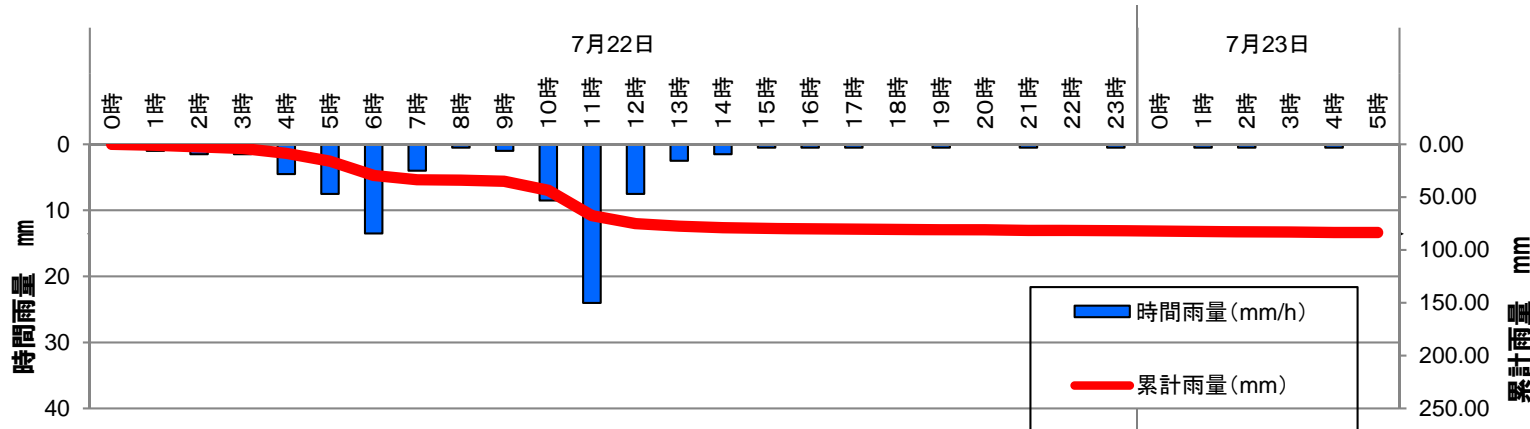
- 平成27年7月22日、日本海から渡島半島付近にのびる前線が22日にかけて北上し、北海道留萌中南部地域に非常に激しい雨が降りました。
- 上小川ダム流域においては、累計雨量83.5mm(7月22日1:00~7月23日4:00) 最大時間雨量24mm(22日11時)を記録しました。
- 上小川ダムで約54万m<sup>3</sup>を貯留(貯水率:31.0%<通常時に比べて14.8%上昇>)しました。
- 流入量がピーク時(7月22日15時頃)において約34m<sup>3</sup>/sに達し、その時のダムからの放流量は約10m<sup>3</sup>/sと流入量の7割に相当する約24m<sup>3</sup>/sがカットされ、河川の増水をおさえ、下流の洪水被害の軽減を図りました。

## 事業概要

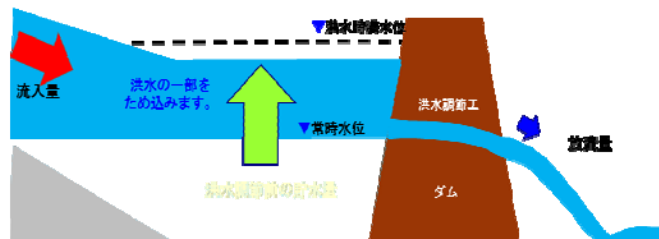
事業名 道営防災ダム事業  
 地区名 上小川地区  
 関係市町村 北海道苫前郡苫前町  
 総事業費 8,712百万円  
 事業工期 昭和49年度~平成15年度  
 受益面積 371ha  
 主要工事 ダム 1基  
 事業主体 北海道  
 管理者 北海道



## 上小川ダムの洪水調節状況



## 洪水調節のしくみ



洪水時は、上流からの流入がダムに貯めこむため貯水位は上昇しますが、下流へは洪水調節工からのみ流れるため、洪水被害はおきません。

下流の増水をピーク時で約24m<sup>3</sup>/s抑えました

7月22日15時  
ダムへ流れ込んできた流入量(最大)  
約34m<sup>3</sup>/s

7月22日15時  
放流量  
約10m<sup>3</sup>/s